

施策マネジメントシート(2018年度の振り返り、総括)

作成日 2019 年 6 月 24 日

基本目標	V	地域をささえるひとづくり	主管課	名称 総合戦略課 課長 桑原 孝治
施策	27	町民による地域づくりの推進	関係課	

施策の目的	対象	意図	基本事業名	対象	意図
町民	地域づくりを担う。	基本事業	1 地域づくりを担う意欲の向上	町民	自ら地域づくりを担う意識が高まる。
			2 担い手の育成	町民	地域づくり活動のリーダーを輩出する。
			3 活動しやすい環境づくり	町民	地域づくり活動をしやすくなる。
			4		

施策の基本方針	・少子高齢化に対応した地域活動の継続とともに、更なる充実を図るため、町民の地域づくりに対する理解を深め、担い手の育成と取り組みやすい環境づくりを推進します。
---------	--------------------------------------------------------------------------------

施策の成果指標	成果指標名	単位	区分	2016年度(H28)	2017年度(H29)	2018年度(H30)	2019年度(R1)	2020年度(R2)	2021年度(R3)	2022年度(R4)
				A	地域づくり活動に関心を持っている町民の割合	%	実績値 実績なし	48.2	50.0	
B	地域づくり活動に参加したことがある町民の割合	%	実績値	44.7	57.0	59.8				
			目標値		50.0	60.0	63.0	66.0	70.0	70.0
C	まちづくり活動補助金を活用した事業件数	件	実績値	14(※1)	37	57				
			目標値		40	40	40	40	40	40
D			実績値							
			目標値							
E			実績値							
			目標値							

指標設定の考え方と実績値の把握方法	<p>A) 直接的な設問であり、数値が高まれば目的が達成につながると考え成果指標とした。 町民アンケート(翌年度実施分)により把握 ※あなたは今後、地域づくり活動を行ってみたいと思いますか。→「はい」と回答した人の割合</p> <p>B) 直接的な設問であり、数値が高まれば目的が達成につながると考え成果指標とした。 町民アンケート(翌年度実施分)により把握 ※過去1年間に、地域づくり活動を行ったことがありますか。→「はい」と回答した人の割合</p> <p>C) 事業件数が多ければ、活動が活発に行われていると考え、成果指標とした。 まちづくり団体活動支援補助金等、国・県・町補助金の活用事業件数 (※1については、まちづくり団体活動支援補助事業とコミュニティ助成金事業のみの実績件数である。)</p>
-------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

目標値設定の考え方	<p>A) 地域づくり活動に関心を持つ住民は比較的多いと推測される。内容をよく理解し、また関心を持ち続けてもらえるよう、目標値80.0%とした。</p> <p>B) 道路清掃(道普請)やお祭りなど地域で行う活動に参加する町民は多いが、自主的な地域づくり活動に参加する町民は少ないと推測される。啓発活動やリーダーの育成を進めることにより、地域住民が主体となって行う地域づくり活動が増え、参加者も増加すると考え、目標値70.0%とした。</p> <p>C) 町独自の活動補助金を活用して、安定的に事業を行える環境づくりを目指すため、申請件数が減少せず横ばいで推移していくと考え、目標値を40件とした。</p>
-----------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

施策のための目的・役割分担	<p>1. 町民(事業所、地域、団体)の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域づくりへの関心や意識を高め、地域コミュニティやテーマコミュニティなどの活動に積極的に参加する。 地域の課題解決に向けた取り組みや、ニーズに沿った活動を地域住民が主体となって行う。 	<p>2. 行政(町、県、国)の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域コミュニティやテーマコミュニティの住民自治活動を支援する。 町民や地域づくり団体に国や県の地域づくりに関する補助金助成制度を周知するとともに、町独自の支援制度を通して地域づくり活動を支援する。
---------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

施策を取り巻く状況	<p>1. 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化するか?</p> <ul style="list-style-type: none"> 著しい人口減少や急速な少子高齢化により、地域の草刈りや祭りなどの行事を継承することが困難になり、コミュニティの維持が懸念される。 若者の流出や少子化に伴い、コミュニティのリーダーが不足する可能性がある。 地域づくりに対する国及び県費補助金の予算が減少する傾向にあるが、合併振興基金を活用した町独自の各種支援制度が充実してきた。 ここ数年、町民の地域づくりに対する意識が向上し、自助・互助・共助の精神が見直されつつある。 	<p>2. 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか?</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域コミュニティの継続が困難になりつつあるとの意見が寄せられている。 まちづくりの定義や活動内容のとらえ方が人によって異なり、その結果、まちづくりとは何なのか分からないとの意見もある。
-----------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

施策	27	町民による地域づくりの推進	主管課	名称	総合戦略課
				課長	桑原 孝治

施策の成果水準の分析と背景・要因の考察	実績比較		背景・要因
	① 時系列比較	<input type="checkbox"/> かなり向上した。 <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば向上した。 <input type="checkbox"/> ほとんど変わらない。(横ばい状態) <input type="checkbox"/> どちらかといえば低下した。 <input type="checkbox"/> かなり低下した。	①地域づくり活動に関心を持っている町民の割合は、平成29年度48.2%、平成30年度50.0%で1.8ポイント上昇した。 ②地域づくり活動に参加したことがある町民の割合は、平成28年度44.7%、平成29年度57.0%、平成30年度59.8%で年々上昇している。 ③まちづくり活動補助金を活用した事業件数は、平成28年度14件(※1)、平成29年度37件、平成30年度57件で昨年と比べ20件増加した。(※1については、まちづくり団体活動支援補助事業とコミュニティ助成金事業のみの実績件数である。)平成30年度から、まちづくり協議会が支部事業のほか全体事業を5事業実施、月夜野支部で平成29年度7事業から平成30年度23事業と大幅に増えたためである。
	② 他団体との比較	<input type="checkbox"/> かなり高い水準である。 <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば高い水準である。 <input type="checkbox"/> ほぼ同水準である。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば低い水準である。 <input type="checkbox"/> かなり低い水準である。	①昔から道普請や原材料支給で住民自らが道水路整備を行うなど、特に都市部の自治体に比較して住民参加の水準は高いといえる。 ②近隣市町村で「まちづくり基本条例」を制定しているのは、みなかみ町だけである。県内でも制定は早いほうである。県内では太田市、玉村町、伊勢崎市が自治基本条例を制定している。 ③まちづくり協議会の補助金は、みなかみ町の独自の制度である。
	③ 目標の達成状況	<input type="checkbox"/> 目標値を大きく上回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を多少上回った。 <input checked="" type="checkbox"/> ほぼ目標値どおりの成果であった。 <input type="checkbox"/> 目標値を多少下回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を大きく下回った。	①地域づくり活動に関心を持っている町民の割合は、目標値80.0%に対し50.0%であった。 ②地域づくり活動に参加したことがある町民の割合は目標値60.0%に対し59.8%であった。年齢別にみると、50歳代以上で50%以上の数値を示している。20歳代で20.0%と、相変わらず若年層で低くなっている。地区別では、新治地区が65.2%で、他の地区よりも高くなっている。 ③まちづくり活動補助金を活用した事業件数は、目標値40件に対し57件であった。まちづくり協議会が49件(全体事業5件、月夜野支部23件、水上支部7件、新治支部14件)、一般コミュニティ助成事業が1件、魅力あるコミュニティ助成事業が1件、まちづくり活動団体支援事業が6件であった。

	基本事業名	成果指標名	単位	区分	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
					1	地域づくりを担う意欲の向上	A まちづくり団体活動支援補助金の申請件数	件	実績値	14	4
		B		目標値		16	16	16	16	16	16
2	担い手の育成	A リーダーの人数(町内のNPO法人)	人	実績値	19	19	17				
		B		目標値		30	30	30	32	32	32
3	活動しやすい環境づくり	A 活動しやすいと感じている団体リーダーの割合 ※今後調査実施予定	%	実績値	実績なし	-	-				
		B		目標値		55.0	60.0	65.0	70.0	75.0	80.0
4		A		実績値							
		B		目標値							

今後の課題と取り組み(案)	基本事業名	今後の課題	今後の取り組み(案)	
	1	地域づくりを担う意欲の向上	①町民が地域づくりに対する意思や理解を深めるため、地域の課題を把握する必要がある。 ②地域づくりに関心のある年齢層に偏りがあるため、対策が必要である。	①地域づくり活動を行うために町民アンケートの結果や先進的な地域コミュニティ、テーマコミュニティ活動の情報を提供する。 ②若者や女性が参画しやすいようなまちづくりの方法を研究する。
	2	担い手の育成	①まちづくり協議会の会員の確保が地区により厳しいところがあり対策が必要となっている。 ②地域コミュニティやテーマコミュニティが継続して活動ができるよう核となる指導者を育成する必要がある。	①まちづくり協議会の活動周知の強化などにより会員を増やす取り組みを検討する。 ②まちづくり活動を行っている団体の後継者の育成に係る支援を検討する。
	3	活動しやすい環境づくり	まちづくり団体が抱えている課題を共有し、必要に応じて対策を講じる必要がある。	まちづくり団体の活動状況を把握するため、聞き取りなどの確認を行い、今後の取り組みを検討する。
4				

27_町民による地域づくりの推進

平成 30 年 7 月 30 日作成 (令和 元 年 6 月 5 日更新)

事務事業	000001	コミュニティ助成事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	4,500,000 円						
施策体系	施策	27	町民による地域づくりの推進			行政区等のコミュニティ活動(主に地区会館やお祭り用の備品)に対する助成金を交付することにより、コミュニティの健全な発展を図るとともに宝くじの普及広報事業を行う。なお、財源は全額が(財)自治総合センター等が宝くじの普及広報事業費で、町の一般会計を通して申請団体に支給される。	特になし	事業実績							
	基本事業	03	活動しやすい環境づくり					交付実績数(利用件数)							
根拠	有	組織	総合戦略	課	企画	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業 28 ~ 4 年間		会計	1	款	2	項	1	目	7	特になし	特になし	平成29年度	平成30年度	単位
													2	2	件

平成 30 年 7 月 30 日作成 (令和 元 年 6 月 11 日更新)

事務事業	000002	まちづくり団体補助事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	9,428,186 円						
施策体系	施策	27	町民による地域づくりの推進			まちづくりを支え合うコミュニティ活動を支援するため、自発的な発案による地域の課題解決のためのまちづくり事業に対して補助金を交付する。<まちづくり団体補助金>補助金の上限200千円(補助率10/10) まちづくり事業審査会により審査実施<まちづくり協議会補助金>補助金額900万円	統一ルールは、支部ごとに運営方法等に違いがあるため、現段階では調整できなかった。そのため、3支部連携による全体事業を実施し、連携体制の構築を図った。	事業実績							
	基本事業	03	活動しやすい環境づくり					まちづくり団体補助交付件数 まちづくり協議会補助交付決算額(千円)							
根拠	有	組織	総合戦略	課	企画	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業 H 28 ~ 4 年間		会計	1	款	2	項	1	目	7	まちづくり協議会運営に関する統一ルールづくりが必要である。	3支部連携による全体事業を実施し、連携体制の強化を図る。	平成29年度	平成30年度	単位
													4・5,847	6・8,481	件

平成 30 年 7 月 30 日作成 (令和 元 年 6 月 5 日更新)

事務事業	000003	地域コミュニティ施設整備事業補助金交付事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	2,984,000 円						
施策体系	施策	27	町民による地域づくりの推進			まちづくりを支え合う自主的及び自立的なコミュニティ活動を支援するため、その活動の拠点となる施設整備事業を補助する。補助金の上限1,000千円(補助率3/5) まちづくり事業審査会により審査実施	審査方法や審査基準を見直した。	事業実績							
	基本事業	03	活動しやすい環境づくり					交付(申請)件数							
根拠	有	組織	総合戦略	課	企画	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業 H 28 ~ 4 年間		会計	1	款	2	項	1	目	7	行政区からの補助要望が多い。	申請内容の速やかな審査により円滑な事業の実施を支援する。	平成29年度	平成30年度	単位
													4	4	件

平成 30 年 7 月 30 日作成 (令和 元 年 6 月 11 日更新)

事務事業	000005	群馬県地域づくり協議会参画事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	6,500 円						
施策体系	施策	27	町民による地域づくりの推進			群馬県地域づくり協議会会費負担金	特になし	事業実績							
	基本事業	03	活動しやすい環境づくり					協議会等出席回数							
根拠	無	組織	総合戦略	課	企画	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業 H 28 ~ 4 年間		会計	1	款	2	項	1	目	7	特になし	特になし	平成29年度	平成30年度	単位
													1	1	回

27_町民による地域づくりの推進

平成 30 年 8 月 1 日作成 (令和 元 年 6 月 11 日更新)

事務事業		000008	みなかみ花火大会事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	0 円			
施策体系	施策	27	町民による地域づくりの推進		平成28年度に一度中止となったが、平成29年度復活。		平成30年度事業として開催することができなかったため、明許繰越を行い令和元年度に実施予定。		事業実績				
	基本事業	03	活動しやすい環境づくり						入込数				
根拠		有	組織	総務	課	総務	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策			
事業期間	継続事業		会計	1	款	2	項	1	目	1	開催時期等も含め実行委員会を組織することができなかった。事業主体として観光協会や商工会などに委託についての協議が必要である。		
	H	～		年間	1	1	1	1	1	1	平成29年度	平成30年度	単位
											6,000	-	人
											花火大会を開催する。そのため、実行委員会方式での開催方法等について、関係団体と協議を行い結論・方針を決定する。		